

小学校教育コース履修系統図(2024年度入学生以降対象)

	1年	2年	3年	4年
教職関連科目	<p>国語概説I 社会科概説I 算数概説I 理科概説I 生活科概説I 音楽概説I 図画工作概説I 家庭科概説I 体育概説I 小学校英語概説I</p> <p>音楽実技IA 音楽実技IB ソルフェージュI ソルフェージュII</p> <p>造形I</p> <p>教育基礎論 教師論 教育課程論 教育心理学 教育方法・技術論 情報処理</p>	<p>音楽実技IIA 音楽実技IIB</p> <p>リトミック入門</p> <p>造形教材研究</p> <p>児童文学</p> <p>国語科教育法 社会科教育法 算数科教育法 理科教育法 生活科教育法 音楽科教育法 図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 小学校英語科教育法</p> <p>教育制度論 特別支援教育 道徳教育の理論と方法 特別活動の理論と方法 ICT活用の理論と方法 生徒・進路指導の理論と方法 幼児の理解と援助 教育相談の理論と方法 比較教育論</p> <p>幼児と健康 幼児と人間関係 幼児と環境 幼児と言葉 幼児と表現</p> <p>幼児教育論 保育内容概説 青年心理学</p> <p>人権教育 総合的な学習の時間の理論と方法</p>	<p>国語概説II 社会科概説II 算数概説II 理科概説II 生活科概説II 音楽概説II 図画工作概説II 家庭科概説II 体育概説II 小学校英語概説II</p> <p>音楽実技IIIA 音楽実技IIIB</p> <p>リトミック応用</p> <p>造形II</p> <p>教育法演習A 教育法演習B 教育法演習C</p> <p>保育内容指導法(健康) 保育内容指導法(人間関係) 保育内容指導法(環境) 保育内容指導法(言葉) 保育内容指導法(表現①) 保育内容指導法(表現②) 保育内容指導法(表現③)</p>	<p>教職実践演習</p>
ゼミナール等	フレッシュマンセミナー		ゼミナール	卒業研究
実習科目		教育実習の事前事後指導P	初等教育実習I 初等教育実習II 初等教育実習III	
	<p>福祉とボランティア 教育の倫理学 レクリエーション実技 野外運動A 野外運動B 救急法 e-ラーニング 教育情報処理 社会人口学 家族社会学</p> <p>TOEIC I TOEFL I Picture Books</p>	<p>レクリエーション理論</p> <p>Teaching English to Children TOEIC II TOEFL II</p>	レクリエーション実習	
講特	<p>専門特講(講義) 専門特講(演習)</p>			

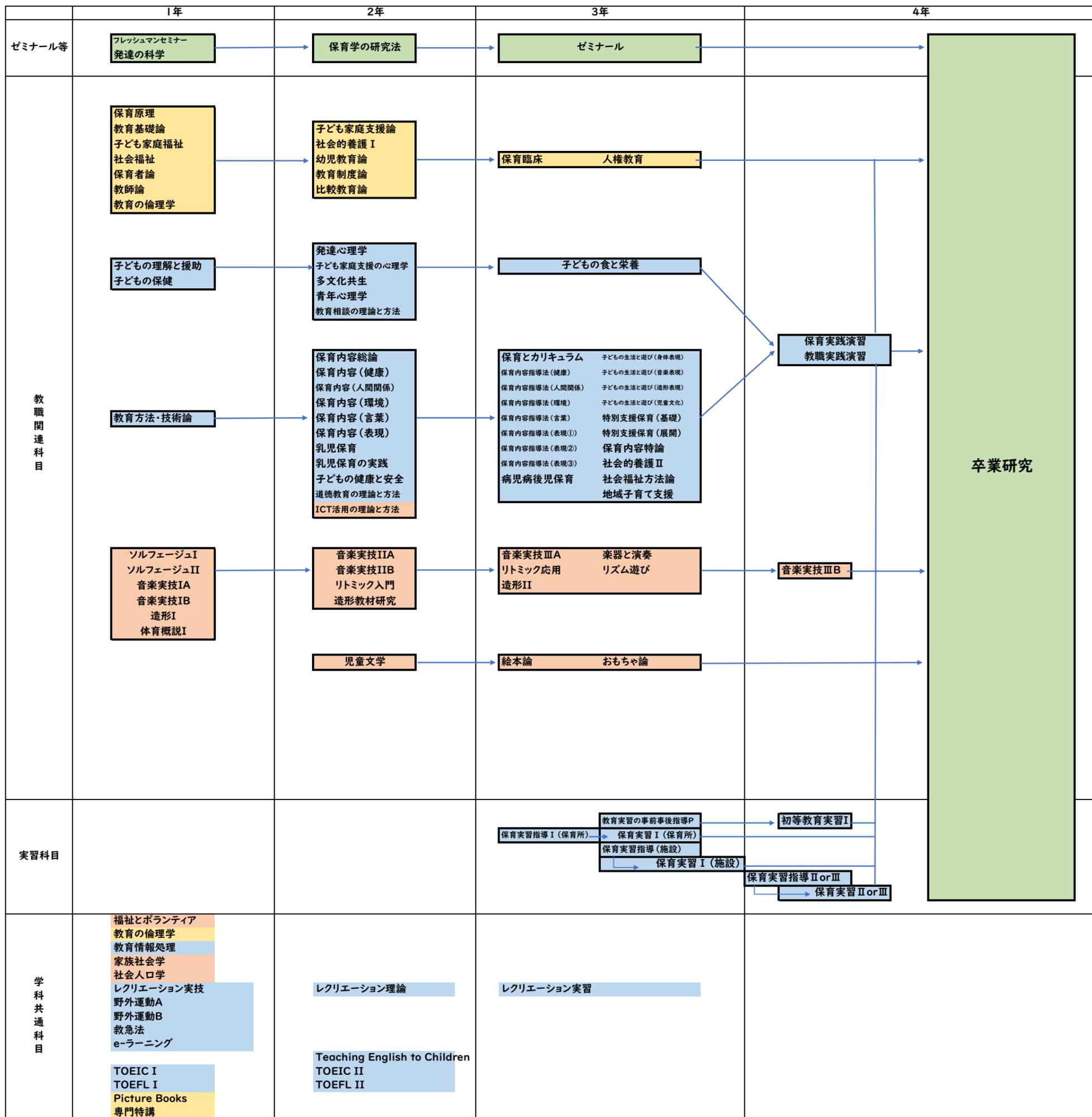
ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針について)

児童教育専攻小学校教育コースで「学士(発達科学)」を授与される学生は、学修の成果として以下のような能力を有することが求められます。

- ディプロマ1
 - 1. 人間としての教養を深めるとともに、教育に関する専門的知識を身につけている。人間性豊かな教育の専門家となるために、教養を深めるとともに、教育に関する専門的知識を論理的、体系的に理解し、身につけている。その際、教育の専門家に要請される人間観や子ども観を問い続けるばかりでなく、教育の国際化、情報化などの現代的課題をも探究することができる。
- ディプロマ2
 - 2. 教育の専門家としての使命感に基づき、実践的指導力の基礎を修得している。教育の専門家としての強い使命感に基づき、さまざまな発達上の課題を理解し、それにふさわしい授業を行うとともに、子どもの成長・発達を支え、適切に指導することができる能力としての教育における実践的指導力の基礎を修得している。子どものみならず、同僚、保護者、地域社会の関係者と関わり、支援を行い、それらを組織しうる教育経営者としての素養を修得している。
- ディプロマ3
 - 3. 自らの専門性を探究するための研究方法を身につけている。教育学及び教育事象について幅広く理解するとともに、自らの専門性を探究し、教育の専門家として主体的に発達し続けるための研究方法を身につけている。
- ディプロマ4
 - 4. 社会人として必要な基礎的な能力を修得している。子どもとの対話のみならず、同僚との協働や、保護者や地域社会の関係者との連携を図るためのコミュニケーション能力を身につけている。さまざまな課題に主体的に立ち向かうことができる論理的思考力を身につけ、それらの課題に同僚等と協働的に取り組み、問題発見したり、また解決したりすることができる。

わが国の歴史及び固有の文化に関する教養を深めるとともに、異なる歴史と文化を有する諸外国等にも理解と関心を持ち、異文化理解、多文化理解に努め、国際連帯の中で適切に行動しようとする態度を有する。また、そのために必要な自国語や外国語の能力を備えている。

幼児教育・保育コース履修系統図(2024年度入学生以降対象)



ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針について)

児童教育専攻幼児教育・保育コースで「学士(発達科学)」を授与される学生は、学修の成果として以下のような能力を有することが求められます。

- ディプロマ1
 - 1. 教養を踏まえた専門的知識を身につけている。
子どもの最善の利益を不断に追求しうる教養ある幼児教育・保育の専門家となるために、教育・保育に関する基本的知識を論理的・体系的に理解し、さらに、それを基盤にした深い専門的知識を身につけている。その際、幼児教育・保育の専門家に要請される、人間観及び子ども観を深い洞察に基づいて問い続けるような普遍的価値の探求のみならず、教育・保育の国際化、情報化といった現代的課題をも探求しようとする事ができる。
- ディプロマ2
 - 2. 幼児教育・保育の専門家としての使命感に基づき、遊びを通じた総合的な実践ができる。
文化伝達者として遊びを通じた総合的な指導のあり方について不断に探究し、実践することができる。幼児教育・保育対象に関する柔軟な理解に努め、教育・保育環境や諸制度の変化に対応しうる判断力を持つ。また、子どものみならず、保護者、同僚、地域社会等に対する指導や支援をも行うことができる。
- ディプロマ3
 - 3. 自らの専門性を探究するための研究方法を身につけている。
幅広く教育学・保育学及び教育・保育事象について理解する一方で、自らの専門性を探究し、幼児教育・保育の専門家として主体的に発達し続けるための研究方法を身につけている。また、多様な表現手段を通して自らの得意分野を伸長することができたり、統合的な学修経験を積み重ねることによって幼児教育・保育の構想力の涵養に努めたりすることができる。
- ディプロマ4
 - 4. 幼児教育・保育の専門家及び社会人に必要とされる基礎的な能力を身につけている。
論理的及び協働的に思考しながら、自らの新たな課題を見出したり、課題を解決したりすることができる。また、幼児教育・保育の専門家には不可欠である子ども理解のために、子どもとの対話のみならず、同僚との協働性や、保護者及び地域社会との連携を図るためのコミュニケーション能力を身につけている。自らが関与する場でリーダーシップを発揮し、倫理的に実践しようとする事ができる。自らのコミュニケーション能力を磨き、多文化理解や異文化理解に努め、適切な表現に基づいた自国語や外国語のリテラシー能力を携えている。

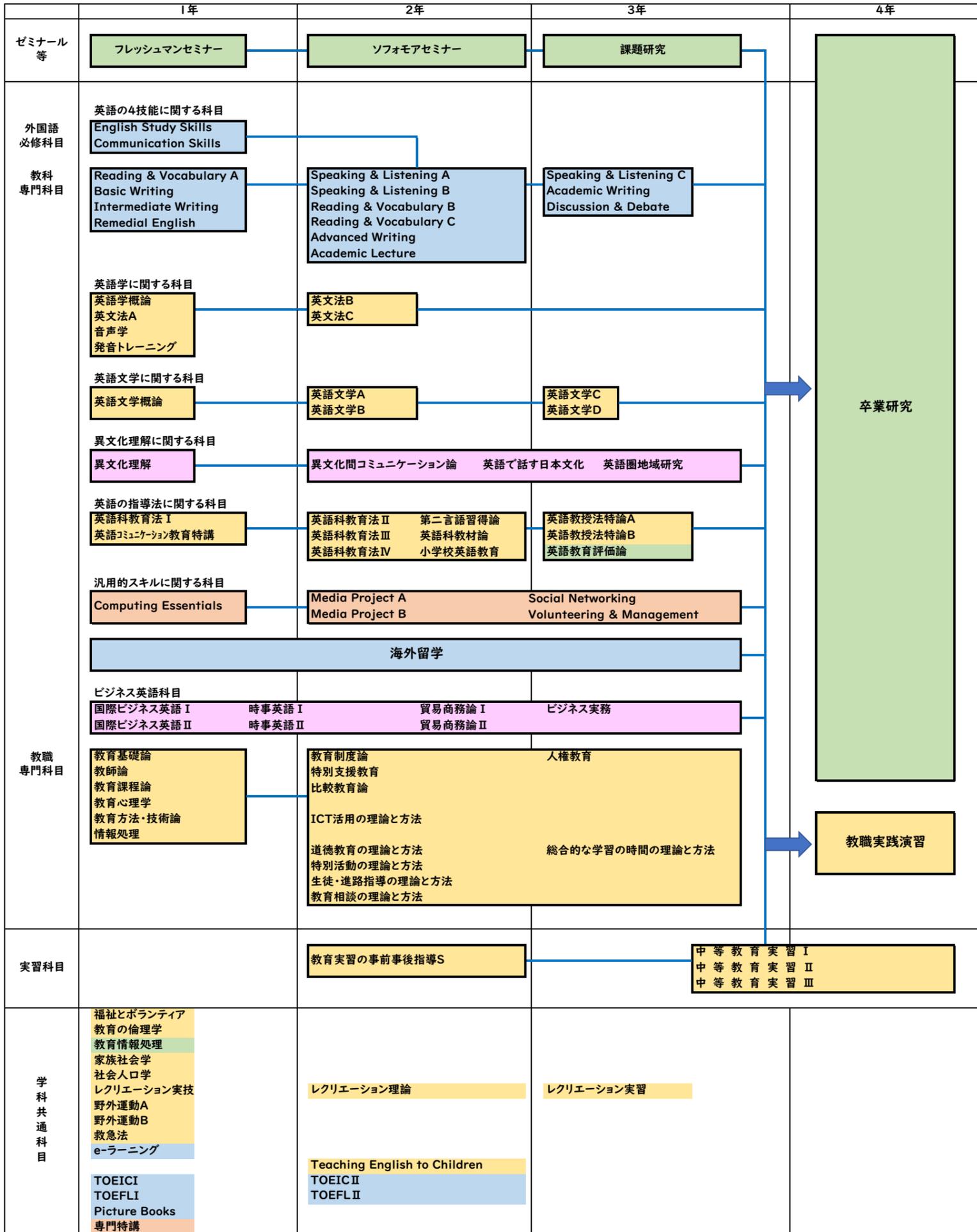
スポーツ健康専攻履修系統図(2024年度入学生以降対象)

	1年	2年	3年	4年
ゼミナール等	【基礎的な科目】 フレッシュマンセミナー		【卒業研究関係科目】 専門演習A1 専門演習A2 専門演習B1 専門演習B2	【卒業研究関係科目】 卒業研究
教職関連科目	【基礎的な科目(実技)】 器械運動 陸上運動 水泳 ダンス テニス バスケットボール サッカー 身体運動演習(器械運動) 身体運動演習(陸上運動) 身体運動演習(表現運動) 野外運動C(アドバンス)	体づくり運動 柔道 剣道 野球(ソフトボール) バレーボール ラグビー	【発展的な科目(実技)】 ニュースポーツ	
	【教職関係科目】 教育基礎論 教師論 教育心理学 教育課程論 教育方法・技術論	教育制度論 特別支援教育 道徳教育の理論と方法 特別活動の理論と方法 ICT活用の理論と方法 比較教育論	【基礎的な科目(実技・理論)】 トレーニング実習 I 【発展的な科目(実技・理論)】 障害者スポーツ 【基礎的な科目(理論)】 スポーツコーチング総論 競技スポーツ理論 【発展的な科目(理論)】 スポーツ指導者論 I スポーツ指導者論 II	【教職関係科目】 教職実践演習(中・高)
	【基礎的な科目(理論)】 スポーツ科学入門 解剖学(基礎) 発育発達学 体育原理 運動学 I (運動方法学を含む) 運動学 II 生理学 衛生・公衆衛生学 学校保健 I (小児保健を含む) 学校保健 II (学校安全及び救急処置を含む) 精神保健学	体育心理学 運動生理学 体育・スポーツ経営学 スポーツ社会学 【発展的な科目】 スポーツ情報科学(入門) スポーツ情報科学(分析) 【実践研究科目】 体育・スポーツ実践事例研究 スポーツインターンシップ I スポーツインターンシップ II	【基礎的な科目(理論)】 スポーツ産業論 スポーツ行政論 【発展的な科目(理論)】 スポーツマーケティング スポーツリハビリテーション論(テーピングを含む) 運動と健康(運動処方論) スポーツ栄養学 スポーツ指導のバイオメカニクス 健康・スポーツの測定と評価	
			【教職関係科目】 保健体育科教育法 I 保健体育科教育法 II 保健体育科教育法 III(保健) 保健体育科教育法 IV 総合的な学習の時間の理論と方法 人権教育	
実習科目			【教職関係科目】 教育実習の事前事後指導S 中等教育実習 I 中等教育実習 II 中等教育実習 III	
学科共通科目	【基礎的な科目(理論)】 福祉とボランティア 教育の倫理学 社会人口学 家族社会学 Picture Books	Teaching English to Children		
	【基礎的な科目(演習)】 e-ラーニング 教育情報処理 TOEIC I TOEFL I	TOEIC II TOEFL II		
	【基礎的な科目(実技)】 野外運動A(キャンプ) 野外運動B(雷上)	レクリエーション実技	レクリエーション実習	
	【基礎的な科目(実技・理論)】 救急法			

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針について)

- ディプロマ1 1. スポーツ指導や支援の基礎となる幅広い教養や専門的知識を身につけている。体育・スポーツ科学の全体像を理解した上で、各学問領域について体系的に学び、広く専門的知識を身につけている。また、豊かな人間性形成の基礎となり、同時に体育・スポーツ科学を学ぶ基礎ともなる教養を、自らの知的好奇心に基づき多彩な学問領域の中から選択し身につけている。
- ディプロマ2 2. 質の高いスポーツ指導や支援を可能にする実践的スキルを身につけている。専門科目のみならず幅広いスポーツ種目を経験し、多彩な実技の実践力を身につけている。また、学校体育における児童・生徒からトップレベルの競技者まで、多様な対象を想定した実技指導の方法を学び、質の高い指導・支援を可能にする実践力を身につけている。
- ディプロマ3 3. 自らの関心に基づく科学的探求を可能にする研究方法を身につけている。広範な体育・スポーツ科学の領域の中から、自己の研究的関心や実践的課題意識に基づき、特定の領域を深く掘り下げて科学的に探求していくことを可能にする研究方法を身につけている。実験や社会調査(インタビューやフィールドワークなど)の適切な手法を用いて、自ら設定した研究課題に取り組んでいくことができる。
- ディプロマ4 4. 社会におけるスポーツ文化の普及の実践者としての基礎的能力を身につけている。文化としてのスポーツは、それに関わる個人の心身に効果をもたらし、人と人との関わりを促進し、地域や社会を活性化させる働きを持っている。こうしたスポーツ文化の普及を担う実践者として、リーダーシップやホスピタリティ、コミュニケーション等の能力を身につけている。

英語教育専攻履修系統図(2024年度入学生以降対象)

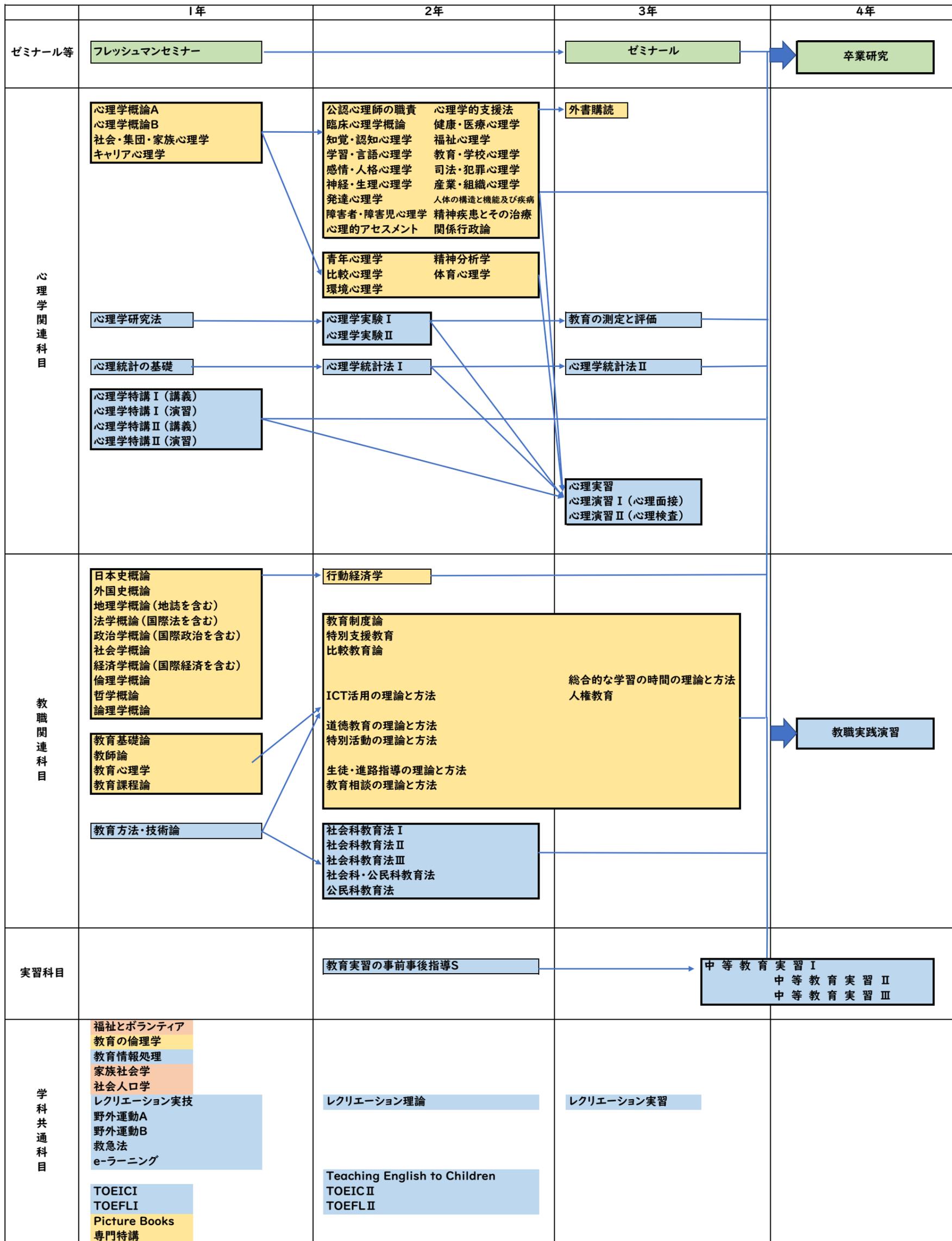


ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針について)

英語教育専攻では、一般教養、英語力、専門としての教育及び英語教育における知識と理解を有し、社会に貢献する意欲と国際人としての資質を備えた人材を育成し、所定の課程を通じて以下の力を身につけたと認められた学生に学位を授与します。

- ディプロマ1 一般教養や日本語力はもちろんのこと、教育や英語教育に関する専門知識を有し、自ら進んで学び続けることができる。
- ディプロマ2 英語の実践的な運用能力を備え、英語による情報を理解し発信することができる。
- ディプロマ3 広い視野をもって課題を発見し、資料収集やリサーチを行うことができる。
- ディプロマ4 確固たる職業意識を持ち、自立した人間として社会に貢献していくため、他者とのコミュニケーションを通して協働できる。
- ディプロマ5 グローバル時代における国際人として、自国の文化とともに異文化を理解できる。

心理学専攻 履修系統図(2024年度入学生以降対象)



ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針について)

心理学専攻では、心理学の専門性を活かしながら社会の幅広い分野で活躍できる人材を育成し、所定の課程を通じて以下の知識・能力・態度を身につけたと認められる学生に学位「学士(発達科学)」を授与します。

- ディプロマ1 1. 幅広い教養と心理学や教育に関する専門知識
- ディプロマ2 2. 科学的研究や実践にふさわしい態度や批判的思考力、倫理観に裏付けられた基本的な専門技能
- ディプロマ3 3. 社会的な事象について、主体的に課題を発見し、研究を計画遂行完成させる発想力、運営力、論理的な文章作成力と発表ができる能力
- ディプロマ4 4. 科学的に物事を捉え、倫理的な判断に基づき自らを律し、主体的に課題に取り組む態度

教育学部 外国語・教養科目 (2024年度入学生以降対象)

	1年	2年	3年	4年
外国語 必修	英語コミュニケーションIA (教職必修) 英語コミュニケーションIB (教職必修)	英語コミュニケーションIIA 英語コミュニケーションIIB		
外国語 ・ 教養 科目	基礎英語A Reading IA Writing IA VocabularyA ドイツ語IA フランス語IA スペイン語IA 中国語IA 韓国語IA	基礎英語B Reading IB Writing IB VocabularyB ドイツ語IB フランス語IB スペイン語IB 中国語IB 韓国語IB	Reading IIA Writing IIA ドイツ語IIA フランス語IIA スペイン語IIA 中国語IIA 韓国語IIA	
	日本国憲法 (教職必修) 体育実技A (教職必修) 情報処理 (教職必修)	体育実技B (教職必修)	Reading IIB Writing IIB ドイツ語IIB フランス語IIB スペイン語IIB 中国語IIB 韓国語IIB	
	歴史学A 日本史概論 外国史概論 地理学A 地理学概論(地誌を含む) 倫理学A 倫理学概論 哲学A 哲学概論 文学A 論理学A	歴史学B 地理学B 倫理学B 哲学B 文学B 論理学B	国語表現法A 美学A 比較文化論A 文化人類学A 社会学A 法学A(国際法を含む) 統計学A 心理学A 社会心理学A 政治学A(国際政治を含む) 情報社会科学A	国語表現法B 美学B 比較文化論B 文化人類学B 社会学B 法学B(国際法を含む) 統計学B 心理学B 社会心理学B 政治学B(国際政治を含む) 情報社会科学B
			ドイツ語III A フランス語III A スペイン語III A 中国語III A 韓国語III A	ドイツ語III B フランス語III B スペイン語III B 中国語III B 韓国語III B マナーの基本 キャリアデザイン コミュニケーション能力を磨こう 海外留学 教養特講(講義) 教養特講(演習)